

令和5年4月23日執行

大田区長選挙公報

大田区選挙管理委員会

(1)

あたたかさあふれる区政。

私、鈴木あきまさ区長として働かせて下さい！

私は区民の皆さまとお一人お一人に寄り添い、子どもからご高齢の方まで、すべての皆さまが夢や希望を抱き、生きがいを感じることでできる社会、笑顔とあたたかさあふれる大田区政をつくりたい。どうか皆さまの貴重な一票で、私、鈴木あきまさ区長として働かせて下さい！

鈴木あきまさ
60th Anniversary

子育て・教育を充実し、子育て世代に選ばれる「おおた」を実現

「おおた」の「都市力」「魅力」を向上

あらゆるリスクに備え、安心・安全を

実感できるまちづくり

一人ひとりが輝く健康と福祉のまちづくり

成長 経済と環境が両立する持続可能な

戦略 まちづくり

わかりやすい、使いやすい、優しい「おおた」に



無所属
鈴木あきまさ

鈴木あきまさプロフィール **自民党・公明党推薦**

昭和33年6月29日生まれ
都立大森高校、日本大学法学部卒業
昭和57年 衆議院議員 石原慎太郎秘書(公設第一秘書)
平成3年 大田区議会議員初当選(3期10年)
平成15年 東京都議会議員初当選(6期16年)
財政委員長、都議会自民党政調会長、予算特別委員長、東京都監査委員、総務委員長等歴任。

【現在】
大田区保護司
大田区ゲートボール協会会長
大田区馬術連盟会長
大田区合気道連盟会長

鈴木あきまさ 検索

大田区新時代！ あなたと対話する区政へ！

区民が主役の区政！

4年ごとの退職金の廃止！
4期で約9,200万円!! ※一般企業の勤続35年の平均額が2,300万円前後です(参考：令和3年賃金事情総合調査)

●新空港線(蒲蒲線)は一度立ち止まり「住民投票」を実施し再検討します。

誰もが暮らしやすいまちづくり

- 高齢者や障害のある方が住み慣れた地域で暮らせるきめ細やかな支援
- 福祉を支える人材の育成と処遇改善
- 差別のないジェンダー平等のまちづくり

本気の子育て支援！！

- 学校給食の無償化・児童への配食
- 不登校の子の学び場づくり・プレイパークの推進

わくわくする大田区に！

- 個店支援で商店街の魅力向上
- 産業集積を守る！大田のものづくりを世界へ！
- 区内のアーティストと連携した文化発信

環境と平和を守るまちづくり

- 気候変動対策市民会議を設置・緑化再エネ推進

より詳しい政策は
もり愛HPをご覧ください！

大田区にも女性区長を！
私には
愛がある！

無税使い！
無駄遣いの税金を！



無所属
もり愛

税金の無駄遣いをやめて みんなが豊かな大田区へ

岡高志の政策 5本柱

- お おおた区をみんなが誇れるまちへ
- か かつりよくある産業都市を支援
- た たま川の治水は国と連携 安全に
- か かまかま線の無駄遣いストップ
- し しっかりします社会保障

区民負担 600億円 蒲蒲線の無駄遣いストップ

蒲田=蒲田間の1期工事ですが、開発費用総額は1,360億円。費用負担割合は、国1/3、地方自治体1/3、事業者1/3。そのうち、自治体部分は、東京都：大田区が、3:7で決定したのはご存じでしょうか？事業者負担のうち61%が大田区負担で決定したのはご存じでしょうか？なんと、区の負担はおおよそ600億円。大田区全体の令和4年度の都市整備予算が総額85億円ですから、その7年分を蒲蒲線の整備だけに費やしてしまうことになります。たいへんに巨額な出費です。住民投票を実施して区民のみなさまの判断を仰ぐべきです。

岡高志のお約束

区長報酬 20%カット
業績連動型報酬の検討

子どもたちにやさしい大田区へ

朝食 朝食を食べない子どもが増えて学びに集中できない。学校でおにぎり朝食を推奨。もちろん昼食の給食も恒久的に無料に。

自習室 学生専用席を図書館に整備

補習 学校内に補習の先生を配置

【だれでも参加できる対談集會】 毎日20-21時・18(火) twitter space、19(水) 田園調布せせらぎ館、20(木) 池上会館、21(金) Luz大森、22(土) 蒲田駅前広場



無所属
岡高志 47歳

(この選挙公報は、大田区議会議員及び大田区長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

令和5年4月23日執行

大田区長選挙公報

大田区選挙管理委員会

(2)

投票日	令和5年4月23日(日)
投票時間	午前7時から午後8時まで
期日前投票場	令和5年4月22日(土)まで 大田区役所本庁舎・各特別出張所
開票日	令和5年4月24日(月)

(この選挙公報は、大田区議会議員及び大田区長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)